

[評価基準] A:高い成果が得られた B:予定どりの成果が得られた C:一定の成果が得られた D:やや不十分な成果にとどまった E:成果は不十分もしくは見られなかった

基本 目標	基本的 方向	具体的施策	施策名	施策内容	施策の効果についての意見	評価(人)				
						A	B	C	D	E
1 、 1 子 育 て 層 の 時 間 的 な ゆ と り を つ く る	1-1-1 保育園の新 設・機能強化	111① 111② 111③	保育所の整備	増加する保育需要に対応するため、待機児童の多い地域を中心にその解消等に向けた保育所の整備を行います。また、地域型保育事業の積極的な展開を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に市民満足度調査等の点数が低いことが疑問である。設問の問題かもしれないが、何が欠けているのかをチェックすることが必要ではないか。 ・待機児童数が前年度より増加している。今後どのように推移するか注目している。 ・H29年度の開園目標は2園に対し1園に留まる。結果として待機児童数も反転し増加傾向にあり、早期の開園を目指す必要がある。 ・一時預かり保育等の利用者数は確実に増加しており評価できる。一方で、課題であった休日/病児保育の利用は依然として低下トレンドであり、早急に認知度向上等の施策を講じる必要がある。 ・企業主導型保育所開設に向けた企業への働きかけを実施する、対象企業数は総数で何社計画しているのですか？ 保育需要に保育所の新設・整備が追いついていないように思われます。 	2	4	3		
			一時預かり保育等保育サービスの充実	保育所において、延長保育や一時預かり保育、休日保育、病児・病後児保育等を実施します。さらに、保育サービスの充実に向けた検討を行います。						
			私立保育所の保育環境改善事業	私立保育所において、保育ニーズに応じた利用しやすいサービスが提供されるよう、事業者に対する働きかけや支援を行います。						
	1-1-2 幼稚園の保 育機能の充 実	112① 112②	幼稚園での預かり保育の実施	多様な保育需要に対応するため、市立幼稚園における長時間預かり保育を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園での預かり保育の実施について、H28年度の実施済施策からあまり進展がないように見られる。 ・幼稚園/小中学校との連携事業所数は確実に増えており、確実に成果となっている。一方で、生駒幼稚園の「認定こども園」としての分析・課題解決があまり進んでいない。 ・私立幼稚園における長時間預かりについては、担当される職員の方々の働き方についても過重労働とならないよう慎重に検討してください。 ・市内全域の幼稚園で同じサービスが受けられるように整備を急いでほしい。 	6	3			
			幼稚園における幼保一体化の支援(幼稚園への保育機能の強化)	幼稚園において、多様化する保育ニーズに対応した保育機能を充実するため、認定こども園の整備を行うとともに、幼稚園と保育園、学校と連携した就学前教育に取り組みます。						
	1-1-3 病児保育機 能の強化	113①	病児保育等、病院への育児機能の導入	市立病院等における病児保育サービスを拡充します。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所における病後児保育サービスが拡充されており成果が見られる。一方で利用者は依然として受入定員を下回っており、認知度の向上利用率の改善が課題として残る。 ・広報が不十分。周知されていない。 	1	4	3		1
1 、 2 コ 、	1-2-1 子育て層を 応援する情 報提供の推 進	121① 121②	子育て層向けの情報発信	妊娠・出産・子育てに関する知識・技能を修得するための講座開催とともに、乳幼児の予防接種や定期健診等のスケジュール、子育て層が訪れやすい店舗や交流機会など、ITを利用した多様な情報の発信に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は超えているものの前年度よりも減少している。 ・スマホを活用したスタンプラリーの実施、フリー内での事業PR等目標値を大幅に上回る成果があった。(出生数の減少等もありアクセス件数の減少は考慮せず) ・同様にあかちゃん駅の利用者数も目標値を大幅に上回る結果となり評価できる。 ・今後は内容の一層の充実を期待する。 	6	2	1		
			赤ちゃんの駅普及啓発事業	乳幼児とともに安心して外出できるよう、公共施設や商業施設において、オムツ替えや授乳が出来るスペース「赤ちゃんの駅」の設置を促進します。また、子育て層が子ども連れで安心して利用できる店舗や施設であることを登録し、発信します。						

[評価基準]A:高い成果が得られた B:予定どりの成果が得られた C:一定の成果が得られた D:やや不十分な成果にとどまった E:成果は不十分もしくは見られなかった

基本 目標	基本的 方向	具体的施策	施策名	施策内容	施策の効果についての意見	評価(人)					
						A	B	C	D	E	
1 子育てしやすいまち	コミュニティ形成等を通して子育て層の精神的なゆとりをつくる	1-2-2 子育て層の交流促進	122①	子育てサークルの支援	子育て層の孤立を防ぐため、子育て支援総合センターを中心とした子育て相談や育児教室の開催、子育てサークルによる活動の拡大等、子育て層同士の学び・交流の機会を充実します。	<ul style="list-style-type: none"> 父親の参加が増えていることは評価できる。 「はばたきみつき」の開設等により、利用者数は目標値を大幅にクリア、特に、男性の子育てイベントへの参加数は17人⇒151人と大きな成果をあげた。 今後は開催内容の一層の充実を期待する。 はばたきみつきが出来、育児サークルが活動場所を失い、サークルが消えました。現在育児サークルは大変楽しい運営になっている。市内の育児サークルへの助成、市内全域での活動場所の確保をしていただきたい。また健康課、たちなどの生駒市の事業から子育てサークルへの送りだしなどを積極的にしてほしい。 ブラレールひろばに多くの子連れパパが来られている。イクメンという呼称ではない、自然に育児に関わっている家庭が増えてきたように感じる。 	8		1		
			122②	パパのための子育てイベントの開催	男性の育児への積極的な参加を促すため、保育園や幼稚園、学校等と連携し、父親が主体となった子育て交流イベントを開催します。						
		1-2-3 地域で子育てを見守る体制の強化	123①	地域・行政・周囲のひとによる子育ての見守り強化	乳幼児を持つ家庭への訪問による見守り、虐待等の未然防止に努めるとともに、家庭、保育機関、学校、地域等が連携して子どもの人権や安全を守る意識を育てます。	<ul style="list-style-type: none"> 確実にCAP講習会は開催され、新生児/乳児訪問の実施もほぼ100%と大きな成果をあげた。 今後は支援内容の多面化、周知の拡大に期待する。 	3	4	2		
		1-2-4 地域活動への参加機会の創出	124①	ママのプロボノ活動促進事業	結婚や出産を機に退職した後、再就職を目指す女性や育児休業中の女性が、仕事で培った経験やスキルを活かしてプロボノ活動に参加することで、NPOの組織運営を支援するとともに、女性が社会貢献できる場を創出し、育児休業後のスムーズな職場復帰のサポートや再就職に向けたウォーミングアップに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> NPO支援も順調に充実していると評価できる。 プロボノ活動は計画通りの取組みを行うものの参加者集は目標と乖離しており、取組みを再検討する必要がある。 ららぽーと登録団体数においても確実に増加しており一定の成果が出てきている。 今後は新規NPO立ち上げに向けた具体的支援を講じる必要がある。 イコマド、ららぽーとが相互に事業の連携を行って無駄のない支援を続けてほしい。子育て世代がイコマドに行くメリットが感じられにくい。(利用料と保育費用) 	2	5	2		
			124②	新規NPOの立ち上げ支援	子育て層の社会参加の意欲を喚起し、地域社会の課題解決につながる活動に取り組もうとする新たなNPOの立ち上げに向けた支援や、活動推進に向けた基礎知識の習得、及びマネジメント等に向けた支援を行います。						
			124③	NPOの広報活動の支援	子育てしながら、地域社会とのつながりを持った活動への参加を促進するため、ららぽーと登録団体の活動内容のPRや、子育て層が気軽に参加できる団体実施事業の広報支援を行います。						
1 3 良好な環境の中で安	1-3-1 災害・犯罪等に対する安全性の向上	131①	公共施設の耐震化	耐震診断に基づく市庁舎の適切な耐震化の実施や、防災拠点における資機材整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> 防災と比べて、防犯や交通安全の取り組みに課題が残る。 耐震化は既に100%を達成済み、防災コンテナの整備や乳幼児ベットの設置等も進むなど高い成果が得られた。 なお、子育て層の定住意向の実績は昨年度比低下しているが調査方法がWebに変更のため評価項目から控除した。 自主防災会の活動支援については、補助金の引上げの実施の有無が不明であり評価できない。 防犯カメラの設置補助実施自治会数、防犯活動用品貸出団体数は確実に増加しているが、刑法犯罪件数は増加傾向にあり注視が必要である。 防災セミナーなどを積極的に実施していただきたい。生駒市民の防災に関しての関心が低い。 	1	5	3			
		131②	乳幼児を持つ世帯のための防災知識の普及啓発事業と防災用品の備蓄	乳幼児をもつ世帯を対象に、身の回りの安全チェックや災害発生時の行動等の防災知識の普及啓発を行うとともに、乳幼児用の防災用品を備蓄します。							
		131③	自主防災会の活動支援・促進	自主防災活動を活性化するため、自主防災会の結成を促し、事業者等の複数団体等との連携による防災訓練の実施や、市民団体等への防災訓練の支援を行います。							
		131④	自主防犯活動支援・促進	犯罪の起こりにくい明るいまちづくり実現のため、自主防犯意識の高揚や防犯ネットワークの構築の推進など、地域による自主防犯活動を支援します。							

[評価基準]A:高い成果が得られた B:予定どおりの成果が得られた C:一定の成果が得られた D:やや不十分な成果にとどまった E:成果は不十分もしくは見られなかった

基本 目標	基本的 方向 心し て生 活で きる 地域 をつ くる	具体的施策	施策名	施策内容	施策の効果についての意見	評価(人)					
						A	B	C	D	E	
		1-3-2 地球環境にやさしいエネルギー利用の推進	132①	再生可能エネルギー(太陽光発電等)の導入	官民連携のもと、市役所や市立病院等の公共施設を中心とした太陽光発電、蓄電池、コージェネレーションシステム等の導入に取り組むとともに、民間事業所等における再生可能エネルギーの導入促進に努めます。	・施策内容とKPIでの太陽光発電システム設置数との対応が不明。 ・いこま市民パワー(株)の設立、公共/民間施設への供給開始、太陽光発電システムの設置基数等大きな成果が得られた。 ・今後は供給先/需要先の拡大が課題である。	1	1	3	4	
		1-3-3 住宅供給の推進	133①	既存住宅の流通支援	既存住宅流通等促進奨励金交付制度を創設し、既存住宅の流通を支援します。	・既存住宅流通等促進奨励金交付制度は件数/金額とも増加、耐震診断利用件数/耐震化住宅件数も増加しており一定の成果はあった。 ・今後は流通状況等ヒアリング内容を分析のうえ、次の施策にどのように反映させるかが課題である。		2	7		
			133②	既存住宅の診断や改修に対する支援による流通促進	耐震改修やリフォーム、バリアフリー化に関する相談窓口等を設置するとともに、耐震診断・改修に対する支援を行うことにより、既存住宅の流通を促進します。						
出産、子育て経済を面で不安	1-4-1 子育て世帯への経済的支援	141①	医療費助成等	子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、医療費の助成を中学校卒業までの子どものいる家庭に拡充するとともに不育症に対する治療費の助成を行います。	・「不育症治療費助成」の開始/3件の申請、育児支援に係る各種取組みが確実に実施されるとともに、満足度向上に繋がったことは大きく評価できる。一方で、健診受診率の低下は懸念材料であり、歯止めすべく対策を講じる必要がある。 ・現状値が下がっているのが気になる。乳幼児の健診受診率が100%になるよう、さらなる努力をお願いしたい。		7	2			
		141②	母子保健の充実	健やかな妊娠・出産を迎えるための妊婦一般健康診査の費用助成を行います。また、乳幼児健康診査・訪問指導・育児教室・子育て相談などの事業により、育児支援を行います。							
2-1 企業で働く多様な働き方を	2-1-1 ワーク・ライフ・バランスの推進	211①	ワーク・ライフ・バランスの普及啓発	仕事と育児の両立を促進するため、市民や事業者へのワーク・ライフ・バランスについての意識啓発や、市役所や市内事業所を対象に、育児休業等の取得促進、ワーク・ライフ・バランス先進企業等の取組の紹介など、子育てしながら就業しやすい環境づくりを支援します。			3	3	2		
		211②	テレワークの推進	ワーク・ライフ・バランスの実現や子育て層の女性の就業機会を拡大するため、テレワークの導入支援やサテライトオフィスの誘致、テレワークセンターの整備等を図り、テレワークの普及促進に取り組めます。							
		211③	女性の活躍推進	男女がそれぞれ、個性や能力を発揮した生きがいのある人生をおくれるよう、家庭や職場、地域社会等における女性の活躍促進に取り組めます。							
用2を、2をみ出す市内事業の活躍	2-2-1 市内産業の活性化	221①	企業の誘致	工業団地周辺の基盤整備や補助、支援制度の展開など、魅力ある創業環境を整え、新たな企業誘致に取り組めます。	・順調に推移していると評価した。 ・企業誘致のための様々な活動を行われたと推察するが、誘致には至っておらず今後の施策を講じる必要がある。	2	2	4	1		
		221②	設備導入等支援事業	事業拡大や生産性を向上させるため、事業所を対象に、機器購入や事業所の改装等に係る経費について補助を行います。							

[評価基準]A:高い成果が得られた B:予定どおりの成果が得られた C:一定の成果が得られた D:やや不十分な成果にとどまった E:成果は不十分もしくは見られなかった

基本 目標	基本的 方向	具体的施策	施策名	施策内容	施策の効果についての意見	評価(人)					
						A	B	C	D	E	
2 母親が希望のしごとをできるまち	2 、 3 子どももの近くで母親が希望する仕事に就ける環境をつくる	2-3-1 ビジネスにつながる人的ネットワークの形成	231①	産官学連携による起業希望者等・起業支援者交流会等の実施	起業意欲のある女性(子育て層)によるビジネスの立ち上げを目指し、パートナーとなる人材とのマッチングや、事業スキームの構築、実際の事業活動の立ち上げを支援する起業支援者との交流会を開催します。また、ビジネスプランコンテストを開催して、飛躍的な成長が期待できる起業者を認定し、集中的な育成支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・順調に推移していると評価した。 ・計5回の女性企業家を講師とする講座開催、交流会の実施等により参加人数も確実に増加、ネットワークづくりに貢献できた。 	5	3	1		
			232①	起業者を支援する体制づくり及び情報発信	ベルテラスいこまのイベントや起業支援スペースから芽生えた起業意欲のある方に対し、店舗経営のノウハウの継承・指導等の包括的な起業者の育成支援を実施します。また、そうした支援を効果的に行うための情報発信やワンストップ窓口の設置、起業支援セミナーの開催などを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・創業前の支援の充実が図られており、成果が得られていると感じる。今後は創業後の経営に関するフォローアップも必要である。 ・ほぼ順調に推移した。 ・創業者支援セミナー等の開催、生駒市テレワーク&インキュベーションセンターの開設、起業支援融資に係る利子補給等、体制面/制度面の整備が整いつつある。今後は一層の利活用に向けた、施策を講じる必要がある。 ・ベルテラスいこま(特にベルステージ)の利活用を積極的に行ってほしい。 					
			232②	起業支援スペース等の整備	店舗運営をしたい子育て層の女性起業家に対して、経営指導員等の専門家からのアドバイスを受けながら試験的に店舗を運営し、事業の実現性を高めていく支援を行う場として、起業支援スペース等を整備し、起業者をハード、ソフトの両面から支援していきます。		3	3	2	1	
	232③	起業支援融資に係る利子補給	市内産業の活性化に向けて、市内起業家を対象とした、起業費用に対する低利融資・利子補給を行います。								
	2 、 4 今後需要の増加が見込まれる事業	2-4-1 子育て支援に関する事業活動の創出	241①	地域型保育事業の整備	保育ニーズの高い地域を対象として、待機児童を解消するため、空き家等も活用した地域型保育事業の積極的な展開を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・①企業主導型保育園の開設については、福祉関係(介護事業社 長命荘等)への働きかけも一つではないか。 ・地域保育事業の整備については、諸準備は進むものの当初取組予定の小規模保育所2園新設にはいわず、至急実現に向けた具体的な整備が必要である。 ・ファミリーサポート件数については順調に推移しており、今後一方の利便性向上に期待する。 		5	4		
			241②	ファミリーサポート事業の需要・供給両面からの利便性向上	ファミリーサポート事業における会員の登録を進め、地域の子育て支援に関わる人材を確保するとともに、会員相互が子どもを預け、預かる関係づくりを行い、より利用しやすい仕組みを整えます。						
2-4-2 介護・福祉分野における事業活動の創出		242①	介護関係資格取得費の支援	市内の介護施設等で働く介護人材等の不足を解消するため、資格の取得等にかかる費用の支援等を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・目標値から実績が乖離している。 ・資格取得者支援者数は確実に増加しているが、一方で資格取得後に就労に結びつかないケースもあるなど、就労までのきめ細かい支援が必要と考えられる。 ・H29年度には1事業所が開設され確実に目標に向かって進んでいる。引き続き計画目標に向けた整備に期待する。 		1	5	3		
		242②	地域密着型サービス事業所の整備	住み慣れた自宅や地域での生活を継続できるよう、地域密着型サービス事業所の整備を進めます。							

[評価基準]A:高い成果が得られた B:予定どりの成果が得られた C:一定の成果が得られた D:やや不十分な成果にとどまった E:成果は不十分もしくは見られなかった

基本目標	基本的方向	具体的施策	施策名	施策内容	施策の効果についての意見	評価(人)					
						A	B	C	D	E	
	分野における仕事や人材を	2-4-3 食に関する地域産業の創出	243① 新規就農の支援	農地の輪転、農地情報の提供、営農相談、設備投資支援等による新規就農者への支援制度を拡充することにより、地域農業の振興に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> 指標間のばらつきが大きいので評価が困難。 新規就農者は確実に増えているものの、一方で早々に離農される方もおられるなど、就農後のケアを実施済みの農家アンケートを参考にした課題解決や、地産地消に繋げる必要がある。 休耕地利用などで市民農園、小中学校での農業体験などを増やし、農業への関心を高めてほしい。開発支援については「やる気がない」と疑ってしまう現状。 						
			243② 農産物の加工・特産品の開発支援	農家と地元飲食店との交流機会の創出や、空き農地を活用した生駒市ならではの農作物や果樹の栽培などの取組の中から、農産物の加工、特産品の開発への支援を進めます。		1	3	3	2		
			243③ 地産地消の推進	黒大豆をはじめ学校給食用食材の安定供給に向けた生産拡大を進めるとともに、地場農産物の販売コーナーの設置などに取り組みます。							
3 ・ 1 子育て層(特に女性) に 住 み や す い ま ち づ く り (特に女性)が		3-1-1 イベントの開催	311① イコマニア100の実施	市主催や市民・団体との協働で行われる楽しい公共・公益イベントについて、「イコマニア」として認定し、情報発信することで、楽しいまちづくりを実現し、子育て世帯の定住や転入に繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> イコマニア開催回数は目標値を大きく上回るとともに、保険加入等の体制整備も確実に進んだ。今後も引き続き認知度の向上、イベントの充実に期待する。 同じイベントについても毎回申請をしなければいけない事務手続きを簡素化してほしい。 	7	2				
			3-1-2 文化芸術活動やスポーツ・リクリエーション活動への参加機会の創出	312① 文化芸術活動への参加機会の創出	小学校のブラスバンドや中学校の吹奏楽をはじめ、本市は音楽活動が非常に盛んであることから、子育て世帯が親子で参加できる音楽会を開催するなど、子育て層の文化芸術活動への参加を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術活動やスポーツイベントを通じた市外との交流も積極的に行う必要を感じる。本市の取組みの情報発信に成り得ると考える。 「0歳から楽しめるファミリーコンサート」は定員を上回るなど浸透しており、スポーツイベントへの参加も確実に増加している。今後も開催内容の充実/多様化を図り参加者増加に期待する。 	5	3	1		
				312② 子どもを対象としたスポーツイベントの開催	子どもの体力向上を目指すため、子どもを対象としたスポーツイベントを開催する。						
		312③ トップアスリートと市内総合型地域スポーツクラブ、市の連携事業の開催		市内スポーツ施設を活用したトップアスリートと触れ合えるスポーツイベントを積極的に開催する。							
		3-1-3 教育環境の充実	313① 学校図書館司書の配置の拡充	学校図書館の利用を促進し、市立図書館との連携を深めることで、子どもの読書を促進し、読書の楽しさや大切さを伝えるため、小中学校に図書館司書を配置します。	<ul style="list-style-type: none"> 実績が向上していない。 学校書士の配置、パブリック・ライブラリー大会の参加(且つ全国大会の生駒市での開催)等諸施策により読書の習慣付けができ、1日30分以上読書をしている児童生徒数の割合は減少から反転増加に転じた。 「たかやまこども園の開園に向けての準備や、「いこまびと」講演支援事業の開催等諸施策は順調に進んでいる。今後も教育環境の充実に向け、子供にとって魅力/興味のある施策の展開に期待する。 	1	2	6			
			313② 高山スーパースクールゾーン構想	市内初の施設一体型小中一貫校(生駒北小中一貫校)を新設し、9年間を見通した教育課程の作成や、奈良先端科学技術大学院大学との連携事業など特色ある先進的な教育プログラムを実践します。また、就学前の教育、保育を総合的にサポートするため、幼保連携型認定こども園を開園します。							
			313③ 夢を与える講演会・学校創造推進事業	各界で活躍する方(経営者、政治家、スポーツ、文化人ほか)を招き、子どもたちが優先して参加できる、夢を与える講演会を実施するなど、特色ある教育活動を実施します。							

[評価基準]A:高い成果が得られた B:予定どおりの成果が得られた C:一定の成果が得られた D:やや不十分な成果にとどまった E:成果は不十分もしくは見られなかった

基本 目標	基本的 方向	具体的施策	施策名		施策内容	施策の効果についての意見	評価(人)									
							A	B	C	D	E					
入 し た い ま ち	3-1-4 協働による魅力創造	314①	生駒の魅力発信プロジェクト		市民PRチーム「いこまち宣伝部」の運用などにより、市の魅力を発見・発掘する中で、まちへの愛情と誇りを深め、シビックプライドを醸成します。「生駒はいいまちだ」と言う口コミのチカラで、発信力を強化し、主体的にまちに関わる人を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> あまり変化が見られない。 フェイスブックチームの立ち上げ、「まんてん いこま」の発刊等や、「スタイリングパーティ」が好評を得るなど、生駒の魅力度向上に繋がった。 	1	4	2	2						
							3 , 2 生駒の 向 上 知 度 や 都 市 ブ ラ ン ド 力 を	321①	子育て・教育環境の良さを効果的に発信	「暮らしやすいまち、生駒」の魅力を、事業者との協働によるバスツアー実施や市民等との協働によるPRサイトの構築などで広く伝える。	<ul style="list-style-type: none"> 努力はなされているものの、最終的な成果にはまだ結びついていない。 「IKOMA SUN FESTA」の開催、子育て関連の作成やホームページの内容充実等、住民参加によるPR活動が展開できた。今後も多様な媒体を通じての幅広いPR活動の展開を期待する。 	2	2	5		
												321②	子育て関連のパンフレット・ホームページ作成	子育てに関する事業・施策の内容、利用の仕方、実施主体などが明記されたパンフレットを作成するなど、市内外への情報発信を行います。		
	3-2-2 観光振興や 広域交流の 促進	322①	観光・交流の促進		観光資源の整備や魅力のPR等に努め、生駒市に訪れる観光客数や交流人口の増加を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> もう少し細かい実績の項目分析があった方が良い。 PR活動については相応の取組が実施され一定の効果があったが、生駒市の観光のターゲットを明確にしたうえで取組についてももう一歩踏み込んだ活動が必要であると思われる。 観光客を増加やリピート率を高めるためには、目的地へのわかりやすい誘導や、ストレスなく移動できる手段も必要と思います。 			5	3	1					